

令和8年3月6日

京都市立芸術大学
美術学部長 森野 彰人
美術研究科長 礪波 惠昭
(公印省略)

教員の公募について

このたび、京都市立芸術大学美術学部・大学院美術研究科では、下記の要領において専任教員を公募いたします。

記

1 担当内容

美学・芸術学

- (1) 学部：『美学』、『芸術学概論』、『芸術学1』、『芸術学2』、『現代美術批評2』、『調査研究応用A-2』、『調査研究応用B-2』、『企画運営応用演習』、『総合芸術学科基礎』、『総合基礎実技』、『テーマ演習』
- (1) 大学院修士課程：『感性論』、『特殊演習 1~4』
- (3) 大学院博士（後期）課程：『研究領域研究指導』、『領域研究演習』、『総合制作・理論演習』、『造形計画論研究』
など

2 職名・人員

講師又は准教授 1名

3 応募条件

- (1) 美学・芸術学領域において研究業績を有する人。ただし芸術学の場合、視覚芸術を主たる対象とすることが望ましい。
- (2) 美学・芸術学の分野で博士の学位を取得、もしくはそれと同等の能力を有し、講義・ゼミなどの指導のみならず、実技領域の博士論文の指導ができること。
- (3) 研究、教育のみならず、学内運営業務を積極的に行える人
- (4) 日本語で教育指導・運営業務が可能なる人
- (5) ダイバーシティの推進に積極的に関われる人
- (6) 採用後、通勤可能な範囲に居住する人

4 提出書類等

- (1) 提出物一覧表
- (2) 賞罰欄のある履歴書（押印・写真の貼付は必要ありません）
履歴書の賞罰欄には、刑事罰のみでなく、学生に対するセクシュアルハラスメント・性暴力等を原因とする過去の懲戒処分歴や、その原因となった具体的な事由を記入してください。未記入や虚偽記載が判明した場合には、経歴詐称として採用取消や懲戒解雇等の対象となることがあります。
- (3) 履歴に関する確認書（本学書式をダウンロードしてください）
<https://www.kcua.ac.jp/wp-content/uploads/0f54e12e34d9f8fa9ca5960018da0e6b.pdf>
- (4) 最終学校の卒業又は修了証明書（写し可）
- (5) 業績目録
- (6) 過去5年以上にわたる主要な著書、論文等又はその写し
- (7) 本学における研究業績及び教育に関する抱負についての考え方を述べた文章(A4用紙 1枚程度)
- (8) 日本国内からの応募の場合、ゆうパックや宅配便等の着払い用の送付状（届け先の欄に資料の返送を希望する住所・氏名・電話番号を記入のこと）

※ 提出書類等は、日本国内からの応募の場合は選考終了後に返却しますが、日本国外からの応募の場合は返却しません。

※ 提出書類等の返送は、(8)で提出いただいたゆうパックや宅配便等の着払い用送付状を利用します。

5 選考方法

- (1) 一次選考（書類選考）
令和8年6月上旬頃に選考結果を通知します。
二次選考に進む方以外は、選考結果の通知とあわせて提出書類等を返送します。
 - (2) 二次選考（面接）
令和8年6月中旬から7月上旬の間に面接を実施します。（面接の旅費等は自己負担となります）
- ※ 日本国外に居住する応募者はオンライン面接も可能です。その他、状況に応じてオンライン面接を行う場合があります。

6 提出期限

令和8年5月15日(金)必着(書留又は宅配便など、配達確認が可能な方法。持参は不可)

7 採用予定日

令和9年4月1日(内定は、令和8年8月下旬頃を予定しています)

8 給与

講師：年収 約590万円～約690万円

准教授：年収 約680万円～約720万円

※ 上記は、年2回の賞与を含んでいます。

※ 学歴・職歴に応じて金額が決定されます。

※ このほか、扶養手当、通勤手当などがそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

9 書類提出先

〒600-8601 京都市下京区下之町 57-1

京都市立芸術大学 美術学部長宛 (封筒等の表に「総合芸術学専攻教員応募」と朱書のこと)

※ 社会状況により国際郵便等の送付が困難な場合は以下に相談すること。

10 問合せ先

京都市立芸術大学事務局教務学生課(美術教務担当)

電話:075-585-2002

E-mail: fineart *kcuu.ac.jp (*を@に変えてください)

11 その他

(1) 提出書類等は採用事務にのみ使用し、その他に使用することはありません。

(2) 採否の結果については、文書又はメールで応募者に通知します。

(3) 本学の情報は、ホームページ (<https://www.kcuu.ac.jp/>) を御覧ください。